

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	3045	(H.26)No.	3045
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業経営基盤強化資金利子補給金		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	301503
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	農林水産業費	農業振興対策費
項	農業費	(小事業名)
目	農業振興費	農業経営基盤強化資金利子補給金

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	健康福祉ネットワークの構築
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
名張市の農業の振興を目的とする。農業の経営規模の拡大を容易にし、農業者が効率的で安定した農業経営を行えるよう支援する。
事業内容
農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。また農業経営基盤強化資金借受者に対して、県交付要領に準じる利子補給期間、利子補給率により利子補給を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。	農業近代化資金(認定農業者向け)借受者に対して、利子補給期間15年以内、利子補給率0.5%の利子補給を行う。	

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	591千円	700千円	577千円	577千円	
内訳(千円)					
国・県支出金	69	85	138	138	
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 522	615	439	439	0
人工数					
職員	0.07人	0.07人	0.07人	0.07人	
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	
②概算人件費	(0千円) 542千円	542千円	542千円	542千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 1,133千円	1,242千円	1,119千円	1,119千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
安定した経営を行うため、10名の農業者に対して支援を行った。	農業者が効率的で安定した農業経営を行えるよう、引き続き支援を実施する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	農業者への支援により、農業の担い手の育成に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 第2次名張市農業マスタープラン
農業の経営安定には一定の期間を要するため引き続き支援が必要。	